

ハリクヤマク

(本調子)

1. ハリクヤマク知らんしや知らんしや

ゆ く くる わ なら
寄てい来うかん来う我ん習さ
寄てい来うかん来う我ん習さ

がまくぐわ
ハリクヤマクーヤマク 腰小ゆたみていユイユイ

2. 他所から習ゆる我にあらん我にあらん

あし ふ わ ち
遊びに惚りていどう我ね来やしが

うどう ふ わ ち
踊いに惚りていどう我ね来やしが ()

3. ハリクヤマクに手入ってい足入ってい

うどう あんぐわちゆ
踊ゆる姉小美らむぬや
踊ゆる姉小美らむぬや ()

4. ハリクヤマク誰が習ちゃが誰が習ちゃが

さとうめ なら
かなさる里前が習ちゃんて

わん あふいぐわ なら
我ねー兄小が習ちゃんて ()

5. 女に振らってあき残念あき残念

あんしんかんしん死ぬしどうやる

ちゆふいさわ さち
一足我んね先なとら

あぶ がまくぐわ
ありあり危ない クーヤマク 腰小ゆたみていユイユイ

6. 首里から那覇や一里ぬ間一里ぬ間

しゆい なふあ いついり いえ いついり いえ
かゆ じゆ
通らんそーていん自由なゆみ

うむ かゆ
思らんそーていん通らりみ ()

7. ままっくわんでいちやな童くんけーらち

かんげ わ
とらする考えどう我ねやたしが

うびらじふえーらじ 腹きらり

ざんにん わがまく
アキトー残念 アイエー我腰ちんぬぎてい

8. 堂小屋敷ぬタンメーさいタンメーさい

あたびと
蛙取いがやめんそーらに

んむに か くとさち
芋煮食む事先なとれ ()

(注 : はやしは ちか うむ かた
「ハリクヤマクーヤマク 近くなりへい思い語らな」もある)

ハリクヤマク(という踊り)を知ってるか
寄っておいで、私が教えてあげる

他所の人に習うような私じゃないよ
遊びに惚れこんでやっている
この踊りに惚れこんでやっている

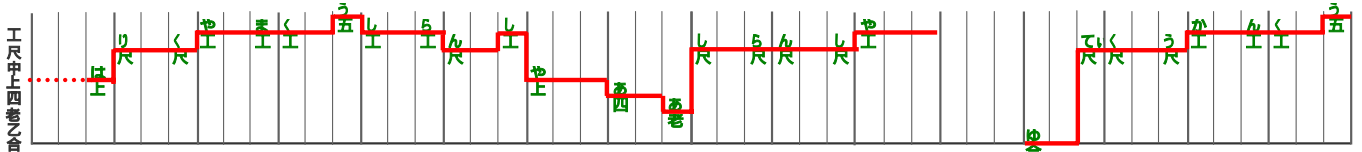
ハリクヤマクに手足の振りをつけて
踊る娘たちは美しい

ハリクヤマクを誰が教えるのが
愛しい娘と
私が教えてあげる

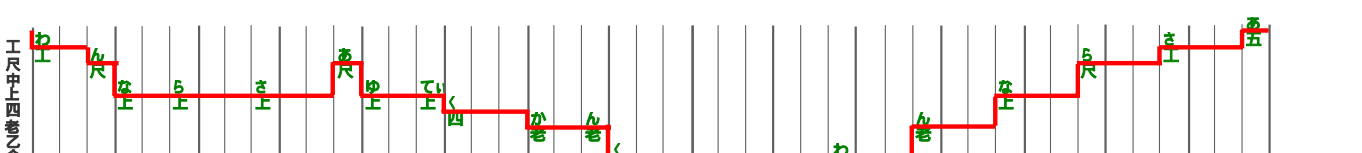
五 七五 尺工 六尺 工老 上尺 老工 六尺 工六 七^人八^中七^小六 尺工 六尺 工老 上尺 老工 六尺 工

1番~4番

合 老尺 老工 老工 五工 五尺 工上 老四 老上 老尺 老工 老工 五合 老尺 老工 老工 五
 はりく やま うえい うえい いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん
 すか らなま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま くらま
 はりく やま うえい うえい いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん
 はりく やま うえい うえい いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん いらん

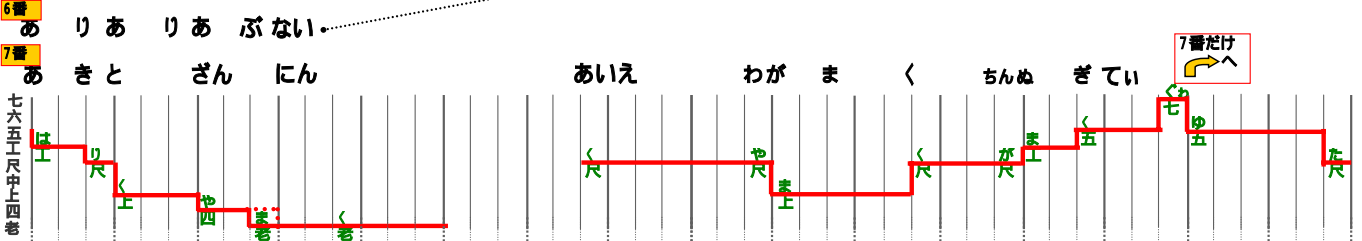


工 尺上 老上 老上 尺上 老四 上老 尺合 上工 尺合 上合 老上 老尺 老工 老工 五
 わんな らし さが あゆ ていく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく
 わねち らし さが あゆ ていく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく
 ちゅら らし さが あゆ ていく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく
 ならち らし さが あゆ ていく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく かんく



共通はやし

工 尺上 老四 上老 尺老 尺合 上合 尺合 上合 尺合 上合 尺工 尺工 五七 合五 老工 尺
 はりく やま く く やま く がまく くわゆ た



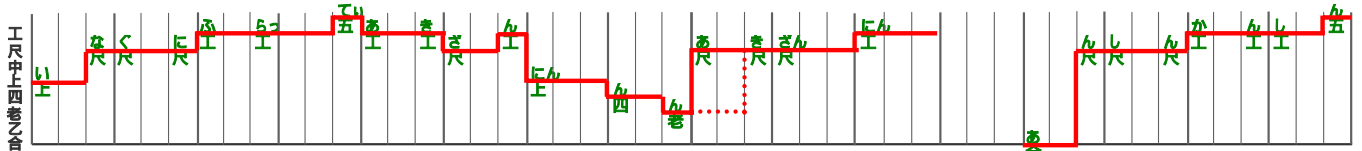
工 五尺 老工 老五 七五 尺工 六尺 工老 上尺 老工 六尺 工 ^



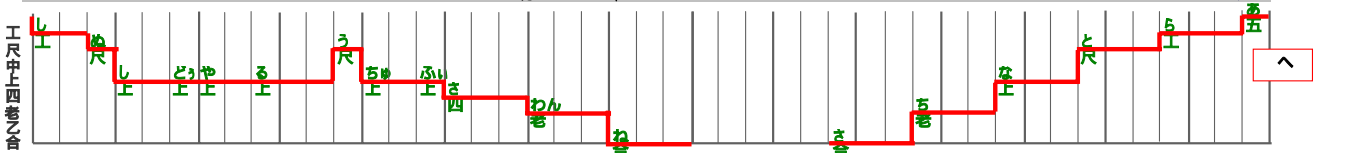
1. ハリクヤマク知らんしや知らんしや 寄てい来うかん来う我ん習さ寄てい来うかん来う我ん習さ
 ()ハリクヤマククヤマク 腰小ゆたみていユイユイ
2. 他所から習ゆる我にあらん我にあらん 遊びに倦りていど我ね来やしが踊いに倦りていど我ね来やしが ()
3. ハリクヤマクに手入ってい足入ってい 踊ゆる姉小美らむぬや踊ゆる姉小美らむぬや ()
4. ハリクヤマク誰が習ちやが誰が習ちやが かなさる里前が習ちやがて我ね一兄小が習ちやがて ()

5番~8番

合 老尺 老工 老工 五工 五尺 工上 老四 老上 老尺 老工 老工 五合 老尺 老工 老工 五
 いなく にふ らつ ていあ きざ んにん んえん あきざん にん あんらん かんしん
 しゅいか らな ぶあ やい つりい なわ らば ああくん けらち とらする かんげど
 ま まっくわん でいし やな らば ああくん けらち とらする かんげど
 ど ぐわ やしち んたん めえさい いいたん めさい あたび とついでい がや



工 尺上 老上 老上 尺上 老四 上老 尺合 上工 尺合 上合 老上 老尺 老工 老工 五
 しぬし どや る うちゆ ぶいさ わん ねん えん あきざん にん あんらん かんしん
 じゆな ゆみ が いう むらん そていん さかち ちゆた ならり みる い
 わねや たし が あう びら じふえ らじ わた ちき ならり みる い
 めんそ らに いん むに かむ く とつ さわさ ちき ならり みる い



5. 女に振らてあき残念あき残念 あんしんかんしん死ぬしどつや一足我んね先なら ありあり危ないクヤマク 腰小ゆたみていユイユイ
6. 首里から那覇や一里ぬ間一里ぬ間通らんそていん自由なゆみ思らんそていん通らんみ ()ハリクヤマククヤマク 腰小ゆたみていユイユイ
7. ままっくわんでいしやな重くんけらち とらする考えど我ねやたしうびらぶらぶらえらじ 腰きり アキトー残念 アイエー我腰ちんぬぎてい
8. 堂小屋敷ぬクマメーさいタンメーさい 蛙取りがやめんそらに手煮食む事先たとれ ()